

田中電気の仕事紹介

## 監視用テレビジョン設備保守委託

### 都営新宿線 編(岩本町駅) 乗客の安全を守る!



新宿線岩本町駅。数百メートル先まで車掌さんが安全確認の為くまなく見渡せるよう作業も真剣です。カーブが多い駅は数か所に設置されています

東京都交通局様の依頼を受け、都営地下鉄新宿線(20駅)モニター151台、カメラ107台等の点検整備をする監視用テレビジョン設備保守委託業務。ホーム上では乗客との接触や、落下事故等で電車が止まることがないように細心の注意を払います。他に都営浅草線(18駅)、都営三田線(8駅)の保守委託業務も行っています。



車掌用モニター。駅のホームの監視員さん同様に、乗客の安心・安全を守る、大きな役割を担っています



高円寺にある、社会通信事業部技術部の社屋(左写真)。金子担当課長(上写真左)と、今月号紹介の現場代理人、神永主任。

杉並区高円寺南5-7-5 TEL 03-3314-5541

#### ●おまけ おすすめな店「とんかつ二葉」

#### 高円寺事務所の正面に見て左並び環七沿い



とんかつはもちろん、秋はカキフライがおすすめ! 当社とは家族のような長〜いお付き合いをいただいています!



お問合せは、フリーダイヤル 0120-150-712 [info@tanaka-denki.co.jp](mailto:info@tanaka-denki.co.jp)

9:00~18:00 (土日祝休)インターネットは24時間受付中!

## 今年も「危機管理産業展2010」に出展します！



10/6(水)～10/8(金)

会場：ビックサイト

リスクコントロールの方法を一堂にご紹介します！

全国どこでも一斉通信可能なMCA無線、高出力の簡易無線機、誰でも簡単に使える免許不要の特定小電力無線機や、新製品、アク

セサリー、災害時に威力を発揮する、マスコミ・公共機関向けの新ソリューションの実演展示等。ご希望の方には招待券を送ります！

## 初出展！第46回 InterBEE (インタービー)

11/17(水)～11/19(金) 会場：幕張メッセ

国際放送機器展に初出展します！乞うご期待！

## ●お知らせ 大好評！田中電気キャンペーン第2弾

スタイリッシュ特定小電力無線機

UBZ-LM20 (ケンウッド)

¥9,800 (税込・送料込)

田中楽天ショップからすぐ申し込みます♪ 即日発送！期間・台数限定！

<http://item.rakuten.co.jp/tanaka-denki/ubzlm20/>

田中電気ツイッターやってます！Follow me！おかげさまで1,000フォロー超えました！ありがとうございます！フォローお願いします！

 tanaka\_denki

## 田中電気セレクト今月の新製品紹介

TOMCOM ドライブレコーダー

TM-V730A01

¥24,800(税込)

トム通信工業株式会社より発売された新型のドライブレコーダーTM-V730A01は、常時録画のため、エンジンスターで録画を開始し、運転している間は常に映像を撮り続けます。大事な映像を取り逃がす心配がありません。記録はSDカード使い2GBが標準で付属されています。2GBでの記録時間は2～8時間(画質モード設定によって変わります)。大容量のSDカード(別売)を使用すれば、記録時間はさらに増えます。記録データがいっぱいになったら、自動的に古いデータから上書きされます。実際に使用してみましたが画像はかなり鮮明(有効画素数30万画素)で音声も記録できます。取付も簡単です。万が一の時の為に、またドライブの楽しい思い出を記録するのも使用できるドライブレコーダーTM-V



車につけるとこんな感じです



これくらいの大きさです 再生画像も鮮明です

730A01。オススメです。ご興味ある方は電話番号0120-150-712(担当 渡辺)までお問合せください。

## 田中電気HPがリニューアルしました

<http://www.tanaka-denki.co.jp/> ブログも毎日更新中！

田中電気

検索

## 江戸の歴史シリーズ

## 『巖島神社・抜弁天』

No.44

浮世絵師・月岡芳年の墓がある浄土宗専福寺の前の余丁町通りをはさんで反対側にある。正式名称は巖島神社だが、通称の「抜弁天」の名前の方が有名。源義家が後三年の役(1083年)で、奥州の征討に行く際に、夢に、安芸(広島)の巖島神社の神が現れ白羽の矢と軍扇を与えたという。勝利を得て帰った義家は、お礼にこの神社を建てたといわれる。苦難を切り抜けることができるとして人気が出た。境内が南北に通って抜けるので「抜弁天」の名がついた。

本所、滝野川、深川、不忍、洲崎と並んで江戸六弁天の一つ。また、布袋(太宗寺)、毘沙門(善国寺)、大黒(経王寺)、福祿寿(鬼王神社)と並んで「山の手七福神」の一つである。戦災で往時を偲ばせるものは、龍の手洗い水場しか残っていない。

抜弁天の東にある牧島ビルの場所が、坪内逍遙(しょうよう)が明治22年(1889年)、本郷真砂町から転居し住んだ地である。ここで文芸協会を設立し、自宅の半分を演劇研究所として提供した。第一期生には松井須磨子がいる。しかし協会は島村抱月らとの内紛で3年余しか続かなかった。

J R 山手線「新大久保」駅から職安通を東へ抜弁天通側(歴史の散歩道参照)



編集後記 残暑お見舞い申し上げます。今年の夏はほんっと～に暑かったですね！昼間は万世橋の日なたを歩けなくてわざわざ日陰を選んで目的地まで遠回りをした日もありました。営業、現場の方々にはそんなこと言えないですね。スママセン！そんな暑い夏、最近わたしは大河ドラマ「龍馬伝」にはまっています。いよいよ薩長同盟が結ばれクライマックスへ目が離せません！まだまだ暑いので熱中症にはくれぐれもお気を付けください。